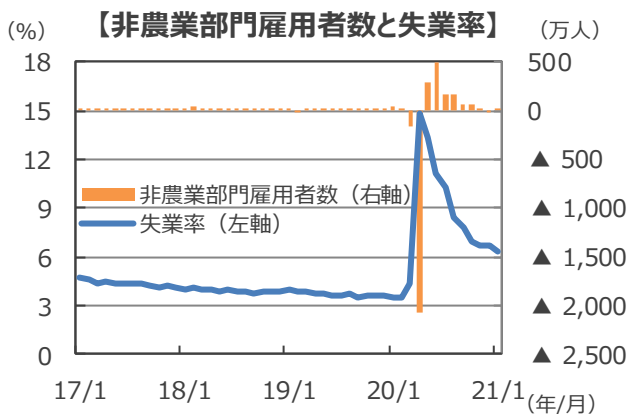




今日のトピック **米雇用者数は予想を下回るも、力強い米株市場
先行きの景気回復シナリオに変更なし**

ポイント1 **米雇用者数は4.9万人増
市場予想を下回る**

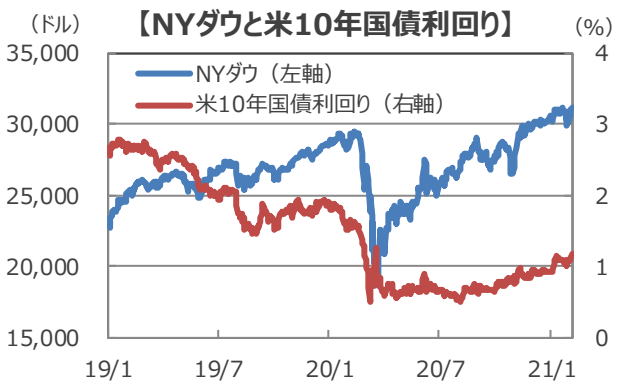
- 米労働省が2月5日に発表した1月の雇用統計によれば、非農業部門雇用者数は前月比4.9万人増と、前月の22.7万人減から回復したものの、雇用の伸びは事前の市場予想（10万人増）を下回りました。内訳をみると、民間雇用者数はわずかに0.6万人増にとどまりました。小売りや運輸・倉庫、余暇・娯楽などの雇用削減で伸びが抑制されました。
- 一方、1月の失業率は6.3%と、前月から0.4ポイント低下し、市場予想（6.7%）以上の改善となりました。



(注) データは2017年1月～2021年1月。
(出所) FactSetのデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

ポイント2 **経済見通しは引き続き堅調で
変わらず**

- 米国では新型コロナウイルスの感染再拡大に伴い、各州で行動制限が課されていることから、飲食を含む余暇・娯楽などを中心に、雇用市場の改善が遅れています。
- 但し、雇用低迷の主な要因は新型コロナウイルスの感染再拡大です。今後、コロナワクチン接種の普及により行動制限は緩和されると考えられ、追加の経済対策実施も想定されることから、先行き雇用情勢は改善し、米国景気の回復は続くと考えられます。



(注) データは2019年1月1日～2021年2月5日。
(出所) FactSetのデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

今後の展開 **追加経済対策への期待などから、米株式市場の基調は強い**

- 5日の米株式市場でNYダウは続伸したほか、S&P500種株価指数やナスダック総合指数は過去最高値を更新しました。1月の米雇用統計で、非農業部門の雇用者数は市場予想を下回ったものの、雇用回復の遅れでむしろ大規模な追加経済対策への期待が高まりました。議会で予算決議案が可決され、バイデン大統領の追加経済対策が成立へ向けて前進したことも好感されました。
- 米株式市場は、足元の堅調な業績に加え、今後ワクチン接種が加速し、コロナ感染が収束に向かうとの期待や、バイデン大統領の大型追加経済対策への期待などから、基調は強いとみられます。

**ここも
チェック!**

2021年2月3日 **バイデン新政権の経済政策と対中政策**
2021年2月2日 **急落したが、米国株式市場は上昇基調を維持しよう**

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友DSアセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。